

各位

日本特別活動学会第33回つくば大会のご案内（第二次案内）

日本特別活動学会 会長 安井一郎（獨協大学）
第33回大会実行委員会 委員長 京免徹雄（筑波大学）

春暖の候、会員の皆様方には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は、本学会の研究活動にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本大会においては、『子どもの世界』からみえる特別活動の新たな風景」をテーマに掲げました。特別活動を指導する教師・大人の側の視点だけでなく、リアルな子どものコスモロジー（意味世界）からみたとき、制度化された自治的活動や集団活動にはいかなる課題・限界をはらんでいるのか、まずは直視したいと思います。その上で、互いに空気を読む子ども達の「優しい関係」を編み直し、心理的安全性の保障された学級・学校集団を創造するために何ができるのか、特別活動の新たな可能性を見出していきます。なお、テーマの趣旨の詳細については、昨年12月にお届けした一次案内（学会ウェブサイトにも掲載）をご覧ください。

会員および関係者の皆様方には、なにとぞ多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 程 令和6年9月7日（土）～9月8日（日）
2. 会 場 筑波大学 筑波キャンパス ※対面、公開基調講演・シンポジウムのみオンライン併用
〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
3. テーマ 「子どもの世界」からみえる特別活動の新たな風景
4. 主 催 日本特別活動学会
5. 後 援 茨城県教育委員会 つくば市教育委員会、全国特別活動研究会（全て予定）

6. 日 程

第1日目 9月7日（土） 受付 12:00～

開会式 13:00～13:15（対面・オンライン併用）

公開基調講演 13:15～14:25（対面・オンライン併用）

講師：土井 隆義（筑波大学）

「流動化と分断化～人間関係の光と影～」

現代社会ではボーダレス化が加速し、様々な局面において組織や制度の流動化が進んでいます。それらの拘束力がかつてより弱まった結果、日々の交友圏においても関係の流動化が進んできました。しかしこの現象は、関係の自由化という光の側面と同時に、その分断化という影の側面も併せ持っています。そして、その最先端を行くのが今日の子どもの世界です。この講演では、現代社会のこのような特徴を整理した上で、今日の学校生活の中で特別活動が占める位置と、そこに期待されるべきものについて考察します。

公開シンポジウム 14:35～16:50（対面・オンライン併用）

パネリスト：清水弘美（学校法人八王子学園なかよし幼稚園） 長谷川祐介（大分大学）

古田雄一（筑波大学） 土井隆義（筑波大学）

指定討論者：添田晴雄（大阪公立大学）

コーディネーター：京免 徹雄（筑波大学） 山田 真紀（椋山女学園大学）

総会・学会表彰 17:00～17:50

情報交換会 18:00～20:00

第2日目 9月8日(日) 受付 8:45~

自由研究発表 9:15~12:00 (対面のみ)

昼食・休憩 12:00~13:00

課題研究 4分科会 13:00~15:30 (対面のみ)

課題研究1 「伝統の継承と文化の創造」の場としての特別活動

コーディネーター: 田中マリア(筑波大学) 柴崎直人(岐阜大学)

登壇者 板橋雅則(明治学院大学) 齋藤眞弓(元茨城県小中学校教諭)

大藏教義(能楽師狂言方大藏流)

課題研究2 シティズンシップ教育としての特別活動

コーディネーター: 唐木清志(筑波大学) 小原淳一(大阪公立大学)

登壇者 長沼 豊(日本教育実践研究所) 山村向志(千葉県立姉崎高等学校)

※もう1人登壇者を検討中

課題研究3 特別活動を通じた児童生徒のキャリア発達

コーディネーター: 清水克博(名古屋学芸大学) 村瀬 悟(みよし市立三好中学校)

登壇者 藤田晃之(筑波大学) 林 幸克(明治大学)

野口真隆(神栖市立神栖第四中学校)

課題研究4 エジプトの子どもからみた日本型教育 Tokkatsu

コーディネーター: 田中光晴(文部科学省) 平田幸男(至学館大学)

登壇者 杉田 洋(國學院大學) 小泉琢磨(深谷市立藤沢小学校)

土屋 愛(熊谷市立久下小学校) 平野 修(尚綱大学)

相庭貴行(筑波大学大学院生) 添田晴雄(大阪公立大学)

林 尚示(東京学芸大学)

閉会式 15:30~16:00 (対面のみ)

7. 参加申込方法・大会参加費

下記 URL からご登録いただいた上で、大会参加費等(会員・非会員同一)をお振込みください。
なお、本大会は事前申込のみとさせていただきます。原則として、当日申込はありません。

大会参加費	3,000円
情報交換会会費	5,000円
昼食代(お茶含む)	1,000円

https://x.gd/Tokkatsu33_en



※1日目(公開基調講演・公開シンポジウム)のみ参加する参加費は、無料です。

※2日目に参加する学生(非会員)の参加費は、1,000円です。

※会場から片道徒歩10分のところにコンビニがありますが、学内・近隣に飲食店はありません。

・振込先

常陽銀行 研究学園都市支店(104) 口座番号(普通): 4071486 名義: 日本特別活動学会第33回大会(ニホトクベツカツトウカクカクイイソジユウカクイカクイ)
--

・申込(登録・振込の両方)の締切: 2024年8月25日(日)

8. 自由研究発表の申込方法

参加申込をした上で、別紙「自由研究発表 申込等要項」に基づき、申込をしてください。

9. 問合せ先

日本特別活動学会 第33回大会実行委員会事務局 岡田 静

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学人間系 特別活動学研究室内

Email: tokkatsu30@gmail.com

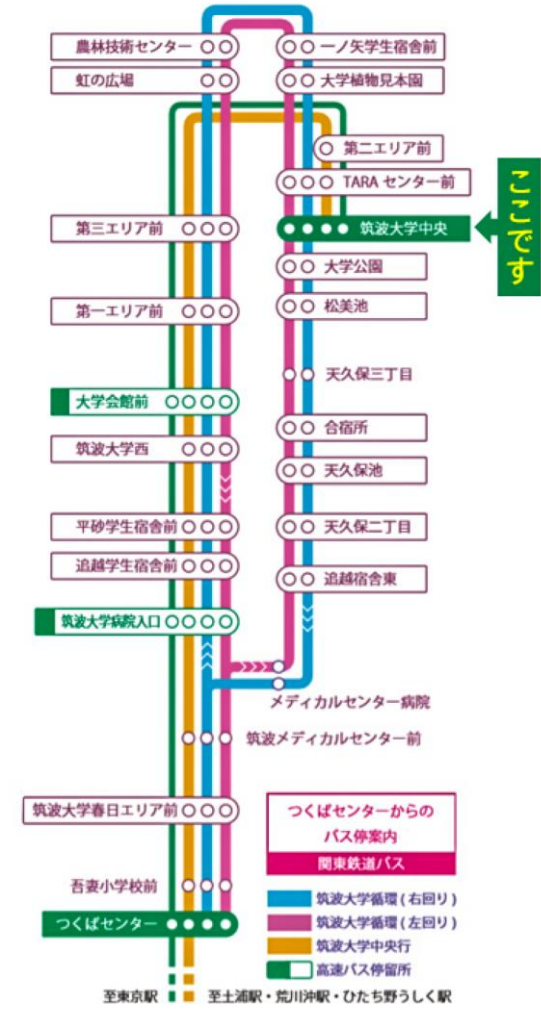
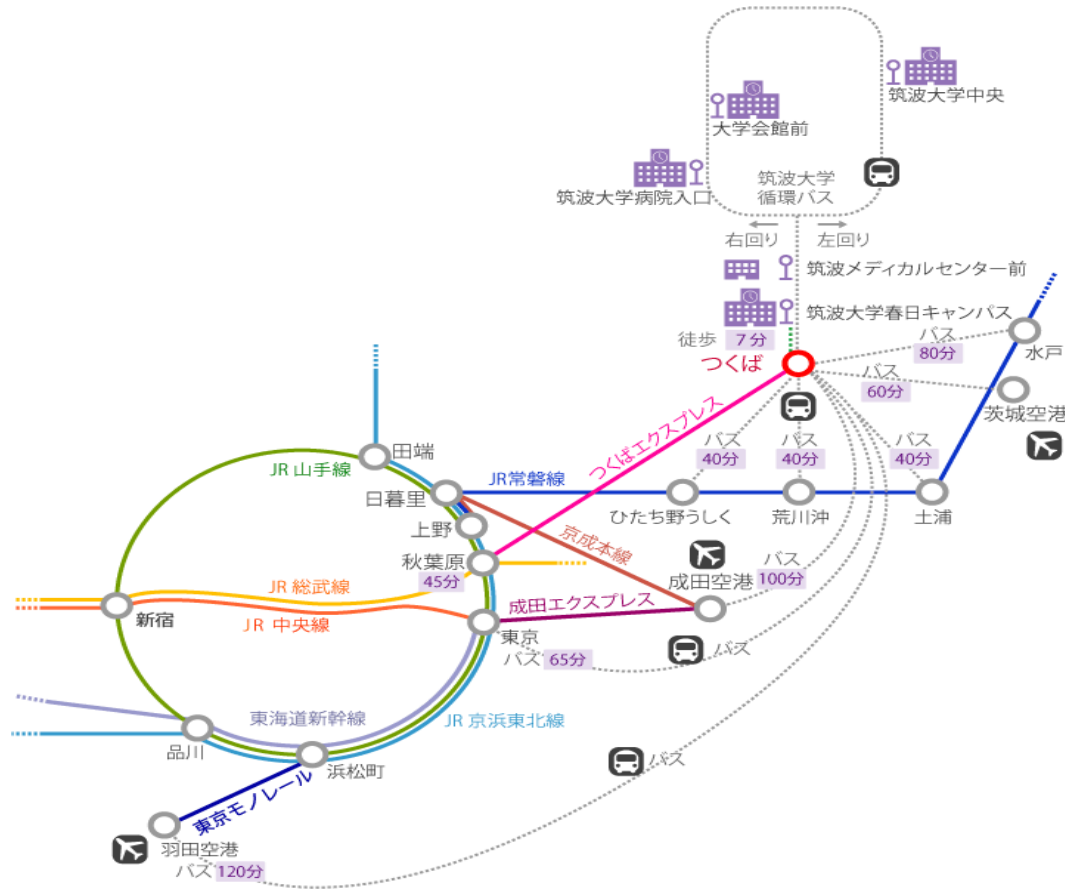
第33回大会専用ウェブサイト <https://sites.google.com/view/tokkatsukuba>



<日本特別活動学会 第33回大会 アクセスマップ>

つくばエクスプレス線 つくば駅からのバスルート

筑波大学へのアクセス方法



<日本特別活動学会 第33回大会 会場案内図>



各位

日本特別活動学会第33回大会 実行委員長
京免 徹雄

日本特別活動学会 第33回大会 自由研究発表 申込等要項

1. 申し込み

以下の事項について、6月16日(日)までに下記 URL (QR コード) からお申し込みください。

https://x.gd/Tokkatsu33_re

- ①氏名・所属
- ②連絡先 (住所あるいは勤務先所在地、メールアドレス、電話番号)
- ③発表題目 (申し込み後の変更は、原則として認められません)
- ④共同発表者の氏名・所属 (共同研究の場合)



2. 発表に関する留意事項

- ①発表時間：発表が20分、質問・討議が10分です。
- ②発表要旨：執筆要領に従って作成し、7月28日(日)までに電子メール (添付ファイル) にてお送りください。
- ③使用言語：日本語あるいは英語
- ④使用機材：会場ではスクリーン、プロジェクター、接続ケーブル (HDMI) のみ利用できます。PC など、それ以外のものはご持参ください。HDMI 以外で接続される場合には、ご自身でケーブルや変換アダプタを持参してください。
- ⑤発表資格：自由研究発表ができるのは、令和6年度の年会費を納入した会員のみです。申し込みをされた方は、必ず7月末までに年会費を納入してください。また、共同発表の場合、第1発表者が会員である必要があります。第1発表者になれるのは、1人1発表のみです。
- ⑥参加申込：発表者は発表申込とは別に、必ず参加登録および参加費の振り込みをしてください。

3. 執筆要領

要旨原稿は、以下の枠内を参考に、「A4判1枚」でご作成ください。

- 余白 上 30mm 下 26mm 右 22mm 左 22mm
原稿の枠 横 168mm (45字で真ん中 3字空白) 縦 244mm (42行)
 - 活字 10.5ポイント
 - 冒頭6行を使い、タイトル等をお書きください。
 - 1行目：主題
 - 2行目：副題 (ない場合は空行)
 - 3行目：空行
 - 4行目：氏名
 - 5行目：所属
 - 6行目：空行
- 本文は7行目から始め、21字×36行×2段の中に収めてください。
- 原稿の見出しと番号 1. 大見出し (1)中見出し ①小見出し

フォーマット (Word ファイル) は、以下の URL からダウンロード可能です。

大会専用ウェブサイト：<https://sites.google.com/view/tokkatsukuba>

英語で発表する場合も同一のフォーマットを使用し、1 行の文字数を除いて枠内に準じてください。

4. 原稿の送付先

電子メールにて、添付ファイル (PDF および Word の両方) でお送りください。

提出していただいた原稿は、原則としてそのまま掲載させていただきます。

送り先：日本特別活動学会 第 33 回大会実行委員会事務局 岡田 静

Email: tokkatsu30@gmail.com

送付期限：2024 年 7 月 28 日 (日)

5. 問合せ先

日本特別活動学会 第 33 回大会実行委員会事務局 岡田 静

〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学人間系 特別活動学研究室内

Email: tokkatsu30@gmail.com

第 33 回大会専用ウェブサイト <https://sites.google.com/view/tokkatsukuba>



6. 大会会場へのアクセス (公共交通機関ご利用の場合)

○つくばエクスプレス (TX) + 循環バス

TX 秋葉原駅から快速列車で 45 分 (区間快速 55 分)、「つくば駅」下車⇒つくばセンター6 番乗り場から、筑波大学循環バス (右回り、左回り) で「筑波大学中央」下車 (約 15 分)

※筑波大学循環バスは 20 分に一本程度の間隔で運行しています。

※「筑波大学中央」から大会会場までは、徒歩で 3 分程度です。

○JR 東京駅から高速バス

八重洲南口の高速バス乗り場(2 番バス停)から、「筑波大学」行きバスで「筑波大学」(終点)下車 (約 75 分)

※「つくばセンター」止まり (約 65 分) 利用の場合、筑波大学循環バスに乗り継ぎ

○羽田空港から高速バス+循環バス

第 1・第 2 ターミナル 13 番、第 3 ターミナル 6 番、から 「つくばセンター」行バスで約 120 分⇒つくばセンター6 番乗り場から、筑波大学循環バス (右回り、左回り) で「筑波大学中央」下車 (約 15 分)

○成田空港から高速バス+循環バス

第 1 ターミナル 8 番、第 2 ターミナル 10 番、第 3 ターミナル 8 番から 「つくばセンター」行バスで約 60 分⇒つくばセンター6 番乗り場から、筑波大学循環バス (右回り、左回り) で「筑波大学中央」下車 (約 15 分)